

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 対象事業の実施状況及び評価

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始年月	事業完了年月	総事業費(実績額)(円)	補助対象事業費(円)	臨時交付金充当経費(円)	(1)実施状況 ①実施状況 ②活動(アウトプット)指標の実績値	(2)成果及び評価結果 ①成果(アウトカム)指標の実績値 ②測定方法 ③評価・分析
1	単	新規ビジネスチャレンジ支援事業	先端産業振興室(官民連携推進課)	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上が減少した事業者を対象に新しい生活様式においてV字回復できるよう、既存のビジネスモデルの変更や他事業者と連携することで新規事業を立ち上げるスタートアップ支援を行うもの ②新規ビジネスモデルチャレンジの支援に必要な補助金・負担金 ③新規ビジネスモデルチャレンジ支援補助金 @1,500千円×1件(公募・選考) ④民間事業者	R3.8.17	R4.2.28	1,378,000	1,378,000	1,000,000	①6月上中旬にかけて補助事業者の募集を実施し6事業者が応募。7月13日に公開審査会を実施し、2事業者を選定。事業期間として設定している2月28日までに各事業者補助金を活用して事業を実施。 ②補助金交付件数:2件	①採択した2事業者全て新規事業の継続ができている状態。 ②新規事業の継続に関する採択事業者の追跡調査を実施。 ③応募者数や利用者数から地域内のニーズがあることが認識でき、また全ての事業者がコロナ禍で新規事業継続を続けていたため、新規事業への支援が図られた。
2	単	地域企業経営革新プロジェクト推進事業	産業政策課	①②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた市内製造業等に対し、収益性の向上・事業基盤の強化等の経営課題を解決するため、新規事業展開・新分野進出に係る費用について補助をするもの ③地域企業経営革新プロジェクト負担金 15,500千円(ロボット導入診断100千円×5件=500千円、ロボット導入補助:5,000千円×2件=10,000千円、研究開発支援補助:1,000千円×5件=5,000千円) ④(一財)塩尻市振興公社(事業所への補助は塩尻市振興公社)	R3.4.1	R4.3.23	12,035,002	12,035,002	12,000,000	①コロナ感染症拡大に伴い影響を受けた市内製造業等事業者に対し、収益性の向上・事業基盤の強化等の経営課題を解決するため、(1)ロボット導入による自社工場等の生産性向上を図りたい事業者に対し、専門アドバイザーを派遣する「ロボット導入診断事業」、(2)実際にロボットを導入する際に、それに係る費用の一部(補助率1/2、上限3,000千円)を助成する「ロボット導入促進事業補助金」の支給、(3)新製品開発、新技術研究を行うための設備投資等に係る費用の一部(補助率2/3、上限1,000千円)を助成する「創造的技術開発事業(研究開発支援事業)補助金」の支給について、塩尻市振興公社を通じて実施したもの。 ②「ロボット導入診断事業」については、2事業者2テーマについて専門アドバイザーによる診断を実施、「ロボット導入支援事業」については、2事業者計6,000千円を支給、「創造的技術開発事業(研究開発支援事業)」については、7事業所に対し計6,195千円を支給。	①「ロボット導入診断事業」については、各企業にて現在人力にて行っている箇所を洗い出し、ロボットに置き換えることが可能か、その場合のコスト試算等について報告書を示し、それに基づきディスカッションを行い、「ロボット導入支援事業」として導入(昨年診断分含む)に係る費用の一部を助成した。「創造的技術開発事業(研究開発支援事業)」については、新たな技術の研究・新製品の開発等に各社が挑み、実績報告を行った。 ②塩尻市振興公社コーディネーターが進捗状況等を確認 ③利用各社のアフターコロナに向けた生産性向上、研究開発等の一助とすることができた。
4	単	プレミアム付商品券事業	産業政策課	①市民の消費喚起および新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた地域経済回復のため、プレミアム付商品券を発行するもの ②③ ・住民を対象にした事業所を対象としたプレミアム付商品券を発行(総額7.8億円、販売額6億円、プレミアム率30%)プレミアム付商品券事業費負担金 180,000千円(@3,000円×60,000セット)、プレミアム付商品券事務費負担金 20,000千円(印刷製本費:7,800千円、現金輸送委託:1,000千円、交通整理委託:1,000千円、販売員派遣委託:1,500千円、備品賃借料:3,000千円、宣伝広告費:1,000千円、会場費:1,500千円、振込手数料:800千円、消耗品費:1,500千円、通信費:900千円) ④塩尻商工会議所(住民への販売は塩尻商工会議所)	R3.4.20	R4.3.30	200,000,000	200,000,000	200,000,000	①コロナ感染拡大により停滞する市内経済を活性化し、市内事業者の事業継続を図ることを目的に、プレミアム率30%、発行総額約16.4億円の市民向けのプレミアム付商品券「しおじり元気応援券」を、実行委員会(事務局:塩尻商工会議所)を組織し販売したもの。販売期間は令和3年7月10日～16日、利用期間は令和3年7月10日～令和4年1月10日まで。 ②市内計779事業者が参加。	①市負担額約3.8億円に対し、総額約16.3億円の市内経済効果に寄与。また「地域券」と「共通券」に分けることにより、総額16.3億円のうち、約67%が市内の中小事業所で利用され、市内事業者の売上増加、事業継続に貢献した。 ②商品券販売期間が終了した令和4年2月時点で参加867事業所に対しアンケートを実施(回収率42.9%(372事業所))。R4.3.24開催の第4回塩尻市プレミアム付商品券事業実行委員会にて、アンケート結果である商品券実施前後の客数や売上の変化について協議。 ③売上及び客数について、昨年同時期(プレミアム付商品券事業実施)と比較した場合、売上は41.1%、客数は38.6%の事業者が「増加した」と回答したが、昨年度実施のアンケートよりもそれぞれ4.0ポイント、4.2ポイント下がっていることから、商品券事業に頼りすぎない各店舗独自の特色ある取組との相乗効果が求められる。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始年月	事業完了年月	総事業費(実績額)(円)	補助対象事業費(円)	臨時交付金充当経費(円)	(1)実施状況 ①実施状況 ②活動(アウトプット)指標の実績値	(2)成果及び評価結果 ①成果(アウトカム)指標の実績値 ②測定方法 ③評価・分析
5	単	中小事業者支援事業	産業政策課	①② 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた中小事業者に対して、感染防止策の設備投資への補助や、新たな営業活動に取り組む費用に補助するもの ③ 中小事業者支援事業負担金 53,406千円 ・感染防止のための設備投資への補助(補助率2/3):159件、50,571千円(交付決定額) 工事を伴う場合計110件、46,670千円、備品のみ購入計49件、3,901千円 ・非対面で行う販路拡大や販売促進などの営業活動に新たに組み込む費用への補助(補助率2/3):11件、2,835千円(交付決定額) ④塩尻商工会議所(事業者への補助は塩尻商工会議所)基本的対処方針(令和2年9月28日変更)54ページ18行目	R3.4.1	R4.3.31	53,152,042	53,152,042	50,000,000	①コロナ感染症拡大に伴い影響を受けた中小事業者に対し、事業継続を図ることを目的に、(1)事業所や店舗において飛沫感染防止や非接触対応等の感染防止対策のための設備導入等に係る経費の一部(補助率2/3、上限500千円(工事を伴わないものは100千円)を助成する「新型コロナウイルス感染症環境整備事業」、(2)非対面で行う販路拡大や販売促進等の営業活動等に取り組む事業者に対し、それに係る費用の一部(補助率2/3、上限300千円)を助成する「営業開拓支援事業」について、塩尻商工会議所を通じて実施したもの。 ②「新型コロナウイルス感染症環境整備事業」については、159事業者に対し計50,616千円を助成、「営業開拓支援事業」については、10事業者に対し計2,536千円を助成。	①「新型コロナウイルス感染症環境整備事業」については、感染防止対策が進んだことによる「安心な店」等の認識が深まることで、店舗等への来店・誘客等のトリガーとなり、また「営業開拓支援事業」については、ホームページの新設やECサイトの構築、自社紹介動画コンテンツ等の作成を行い販路開拓を図るなど、それぞれ事業継続の一助となった。 ②塩尻商工会議所経営指導員等にて個別確認 ③利用各社の感染防止対策、販路拡大の一助とすることができた。
6	単	新型コロナウイルス感染症対策観光振興事業	観光課	①②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた観光産業の新規事業を支援するもの。市内観光事業者(旅行会社、バス、宿泊等)を利用した場合に補助するほか、本市ブランドのフルーツ(ぶどう)などの地域資源を活用することで域内外からの観光需要喚起を図る。 ③観光産業負担金 15,000千円 ・市内旅行会社を介して購入した宿泊商品への補助:3千円×600件=1,800千円、1千円×200件=200千円 ・市内事業者の観光バス利用への補助:100千円×68件=6,800千円 ・市内宿泊者へウェルカムフルーツ(ぶどう)の提供 1,200千円 ・市内保育園・幼稚園を対象とした団体旅行バス需要支援(バス代補助):250千円×20園=5,000千円 ④(一社)塩尻市観光協会(事業所への補助は塩尻市観光協会)	R3.4.1	R4.3.31	10,497,142	10,497,142	10,000,000	①新型コロナウイルス感染症により、特に大きな影響を受けた観光産業への支援を実施した。旅行、バス、タクシー、宿泊、観光農園へ支援を行った。 ② ・宿泊支援 268件 ・バス運行支援 バス50台 ・ウェルカムフルーツ 15宿泊施設 2,377人へ提供 ・市内保育園、幼稚園への団体旅行バス支援 バス62台	①対象事業者の経営状況回復の一助となった。 ②対象事業者への状況調査を実施。 ③コロナ禍において、利用者が激減した観光業への支援策としては、各事業者からも評価を受けている。しかし、一時的な支援であり、コロナの集草により、観光利用者の動きが復活されない限りは、解決しない。
8	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①小中学校の感染症対策等を徹底しながら、教職員に対する研修や、児童生徒の学習保障をするもの ②感染症対策、教職員の研修、児童生徒の学習保障に係る経費 ③感染症対策・学習保障等に係る消耗品等 16,400千円(小学校9校:10,400千円、中学校5校6,000千円)※別紙参照 総額16,400千円のうち国庫補助対象分 16,400千円 ④小中学校	R3.4.1	R4.3.31	16,244,347	16,244,347	8,000,000	①4月に各学校に対して予算配当を行い、学校長の判断に基づき、感染症対策用品や児童生徒の学びの保障のための環境の整備を行った。 ②(主な購入実績) ・アルコール類 1220千円 ・使い捨て手袋 296千円 ・マスク 133千円	①各学校の環境等を考慮したうえで、必要な消耗品や備品等を整備することができた。 ②学校へのヒアリング及び校長会・教頭会での確認 ③保健衛生用品や3密対策用品を整備することで、感染症対策の一助になったと考えられる。また、学校長の判断により必要な物品の整備を行ったことで、より学校の実情に沿った整備を行うことができた。
9	単	テイクアウト・デリバリー応援事業	産業政策課	①② 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受け、来客数が落ち込む市内飲食店支援として、飲食店が実施するテイクアウト・デリバリーサービスを市民が利用した場合、その費用の一部を補助するもの ③ 中小事業者支援事業負担金 6,436千円 ・テイクアウト・デリバリーサービス補助:クーポン券22,000枚分×330円=7,260千円の一部を負担 計6,436千円 ④塩尻商工会議所(事業者への補助は塩尻商工会議所)	R3.6.1	R4.3.31	3,975,653	3,975,653	3,000,000	①コロナ禍における市内飲食店の事業継続を支援するため、飲食店が行うテイクアウト・デリバリーサービスを市民が利用した場合、その費用の一部を補助する「おうちでシリめしクーポン券」を、塩尻商工会議所を通じて計3回(①令和3年7月21日～8月15日、②令和3年9月9日～9月26日、③令和4年2月1日～3月6日)発行したものの。 ②延べ23,267枚、11,844千円分の利用	①3回で延べ149の事業者が参加。クーポン1枚当たりの利用上限を設けたことから、総計20,233千円相当の市内飲食店利用喚起につながった。 ②クーポン利用件数から集計 ③コロナで窮する市内飲食店へと客を誘引する一つのトリガーとして機能した。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業開始年月	事業完了年月	総事業費（実績額）（円）	補助対象事業費（円）	臨時交付金充当経費（円）	(1)実施状況 ①実施状況 ②活動(アウトプット)指標の実績値	(2)成果及び評価結果 ①成果(アウトカム)指標の実績値 ②測定方法 ③評価・分析
10	単	プレミアム付商品券事業	産業政策課	①市民の消費喚起および新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた地域経済回復のため、プレミアム付商品券を追加発行するもの ②③・住民を対象にしたプレミアム付商品券を追加発行(総額8.58億円、販売額6.6億円、プレミアム率30%)プレミアム付商品券事業費負担金 198,000千円(@3,000円×66,000セット)、プレミアム付商品券事務費負担金 2,000千円(印刷製本費、消耗品等) ④塩尻商工会議所(住民への販売は塩尻商工会議所)	R3.6.24	R4.3.30	196,660,125	196,660,125	110,507,000	①コロナ感染拡大により停滞する市内経済を活性化し、市内事業者の事業継続を図ることを目的に、プレミアム率30%、発行総額約16.4億円の市民向けのプレミアム付商品券「しおじり元気応援券」を、実行委員会(事務局:塩尻商工会議所)を組織し販売したもの。販売期間は令和3年7月10日～16日、利用期間は令和3年7月10日～令和4年1月10日まで。 ②市内計779事業者が参加。	①市負担額約3.8億円に対し、総額約16.3億円の市内経済効果に寄与。また「地域券」と「共通券」に分けることにより、総額16.3億円のうち、約67%が市内の中小事業所で利用され、市内事業者の売上増加、事業継続に貢献した。 ②商品券販売期間が終了した令和4年2月時点で参加867事業所に対しアンケートを実施(回収率42.9%(372事業所))。R4.3.24開催の第4回塩尻市プレミアム付商品券事業実行委員会にて、アンケート結果である商品券実施前後の客数や売上の変化について協議。 ③売上及び客数について、昨年同時期(プレミアム付商品券事業実施)と比較した場合、売上は41.1%、客数は38.6%の事業者が「増加した」と回答したが、昨年度実施のアンケートよりもそれぞれ4.0ポイント、4.2ポイント下がっていることから、商品券事業に頼りすぎない各店舗独自の特色ある取組との相乗効果が求められる。
11	単	新規ビジネスチャレンジ支援事業	先端産業振興室(官民連携推進課)	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上が減少した事業者を対象に新しい生活様式においてV字回復できるよう、既存のビジネスモデルの変更や他事業者と連携することで新規事業を立ち上げるスタートアップ支援を行うもの ②新規ビジネスモデルチャレンジの支援に必要な補助金・負担金 ③新規ビジネスモデルチャレンジ支援補助金 @1,500千円×1件(公募・選考) ④民間事業者	R4.9.28	R4.2.28	1,500,000	1,500,000	1,000,000	①6月上中旬にかけて補助事業者の募集を実施し6事業者が応募。7月13日に公開審査会を実施し、2事業者を選定。事業期間として設定している2月28日までに各事業者補助金を活用して事業を実施。 ②活動指標の実績値 補助金交付件数:2件	①新規事業の継続ができているかを短期アウトカムに設定。採択した4事業者全て事業継続ができている状態。 ②新規事業の継続に関する採択事業者の追跡調査を実施。 ③応募者数から地域内のニーズがあり、また事業継続を行っている事業者が多いことから、ターゲットやアウトカム設定に問題はないと考える。
12	単	新型コロナ中小企業者等独自応援金事業	産業政策課	①②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受け、売上げが減少しているが、国の月次支援金、県の特別応援金を受給できない事業者を対象に独自応援金を支給することで、市内企業の経営安定と雇用維持を図る。(令和3年4月から9月までのいずれかの売上げが、前年又は前々年同月比で30%以上50%未満減少している市内中小事業者、上限10万円/事業者) ③新型コロナ中小企業者等独自応援金事業負担金 11,636千円(118事業者、上限10万円)、支援業務代行委託料 3,941千円 ④(一財)塩尻市振興公社(事業所への補助は塩尻市振興公社)	R3.10.6	R4.3.31	15,176,200	15,176,200	10,299,000	①コロナ禍における市内事業者の事業継続を支援するため、国の月次支援金及び県の特別応援金の対象外となる、令和3年4月～9月までのいずれかの売上げが、前年又は前々年同月比で30%以上50%未満減少している市内事業者に対し、売上の減少額(上限額100千円)を「新型コロナ中小企業者等独自応援金」として支給したもの。令和3年10月11日～12月17日にて申請受付。 ②114件、合計11,236千円を支給	①支給を行った事業者の内、R4.3.31時点でコロナが起因による廃業をした事業者:0社 ②塩尻商工会議所や塩尻市振興公社等による巡回指導・企業訪問等時の個別確認 ③コロナの影響を受けている事業者に対し、事業継続の一助とすることができた。